

「め…アロ体月めつにから…」

R-18
ADULT
ONLY



「田中、今日も先生と一緒に遊ぼうな…。
ん？随分と靴下が汚れてるな」
「あ…今日体育あったから…」



「授業をよく頑張った証拠だな、えらいぞ。
じゃあ汚れた靴下は先生が脱がしてやろう」
「はい…ありがとうございます」



「よし、こっちの足も…ん、臭うな」
「あっ…ごめんなさい」

ご
め
ん
な
さ
い



「だめだ。臭い足を先生に嗅がせた罰として
ズボンとパンツを脱ぎなさい」
「は…い」



「ふふ…いい格好だな…。
この臭い足は先生が舐めて綺麗にしてやろう」
「! …やめっ…あっ汚いよ…!」



「ふう…なんだか窮屈だな…先生もズボンを
脱いじゃおうかな」

「…あ…っ先生のちんちん…」

「ちんちん、どうなってる？」

「大きくなってる…」



「田中は大きいちんちん大好きだもんな？」

「はい…大きいちんちん大好きです…」

「じゃあ、いつもみたいにおねだりしてごらん」

「……先生のちんこください…」

「もう一回」

「……先生のちんちん、僕のお尻に入れてください！」

キーン
キーン
キーン
の♡

クククク



「よし、いい子だ」

「うあああああああああああ…！」



「ほら上も脱いで。恥ずかしい所全部見せなさい」
「あっああっ…はあっあっあっあっあっ」



「そうだ、足の裏の掃除が途中だったな」
「あっ!?! ああっはあんあんああんっ」



「田中は足の裏も感じるのか？
すけべな身体しやがって…」
「あっ…ごめんなさい…ああっ気持ちいい…
ああっはあっはあっはああん」
「変態め…足裏舐められながら
ケツ掘られてイけよ…!このエロガキが」



























